

# 鳥信 WEB 版 2022 年 7・8 月号

2022 年 5 月 15 日～6 月 4 日の鳥信

## <筑後エリア>

### \*5 月 15 日 セグロセキレイの幼鳥・筑後広域公園 野田敦子

バードウィーク探鳥会の後、筑後広域公園に行きました。体育館の近くで、上半身がダークグレイで微かに眉班がある**セグロセキレイの幼鳥**が、1羽だけでずっと歩いて餌を探していました。初めて見ましたが、シックでとても綺麗な幼鳥でした。

### \*5 月 16 日 ヤマガラの幼鳥など・高良山 野田敦子

高良山で**ヤマガラの幼鳥**を見ました。近くにヤマガラの成鳥がいたので幼鳥達だとわかりました。幼鳥は胸が白っぽくシジュウカラに似ていますが、ネクタイがありません。親に引率され、“食べ物はこちらで石垣のあいだに隠しておくのよ”と教えを受けているようです。

近くでドラミングが聞こえて来ました。杉の細い横木に**コゲラ**の親子がいて、親が一心に横木を突いています。雛は巣立ちしたばかりのようで、親のドラミングをジッと見ていました。親は忙しそうにドラミングと給餌を繰り返し、“よく見ていて！こんな風に木をつついて虫を採るのよ、分かった？”と自分より大きな雛に教えているようでしたが、雛は餌の方に興味があるようでした。

### \*5 月 17 日 久留米市合川町の河川敷にも幼鳥たち 野田敦子

合川町河川敷の柳の木に**シジュウカラ**が数羽賑やかに飛びまわっていました。ネクタイの細い幼鳥達を連れた家族のようでした。20 日の夕方にはサイクリングロードの真ん中に**ホオジロ**の子がポツンといました。あまりにも幼くて一人で大丈夫なのかと心配になりました。

“バードウィークが過ぎると鳥たちは子育てに忙しくなります”と「まめわり」にありました。本当ですね！

### \*5 月 18 日 ケリの繁殖・久留米市大善寺町 石橋(信)

**ケリ**が気になり、東よか干潟の探鳥帰りに久留米市大善寺町の休耕田（今年の 3 月 3 日に**ケリ**の**番**が巣作りをしていたところ）に行きました。

巣は、畔寄りで田圃の中ほどにあり、稲刈りの後の藁カスを集めて胸を押し当て窪みを作って巣を作っていました。3 月以降、時折様子を見に行きましたが親鳥をなかなか見れず、巣営を放棄したのかと心配していましたが、今日は親番と、雛鳥 2 羽を見ることができ、ほっとしています。

雛 2 羽が休耕田で食事をしているのを、親番が田圃の畔に立ち見守っていて、時折親が鳴き声をあげていました。

その場を離れ、車を少し動かした先に大きなシマヘビが道端から隣の麦畑に入って行きました、この先も色んな外敵から逃れ大きくなって欲しいですね。



▲ケリの親つがい 撮影：石橋



▲ケリの巣作り 撮影：石橋



▲ケリの親鳥 撮影：石橋



▲ケリの雛 撮影：石橋

**\*5月31日 ブッポウソウと杣の里の野鳥・八女市矢部村 中尾勝郁**

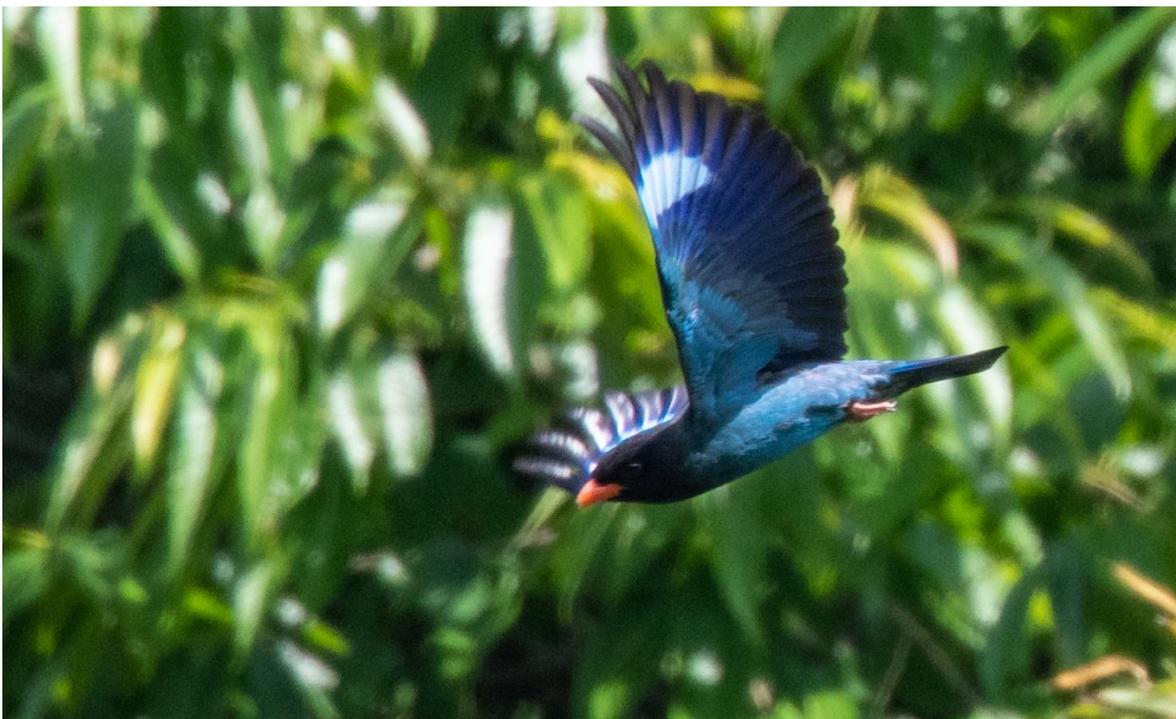
今年初めて**ブッポウソウ**の様子を見てきました。

いつもの電線で仲良くペアで佇んでいました。時々橋の穴に営巣活動をしたり、雄が雌に餌を与えたりしていました。今年も、是非とも繁殖に成功してほしいですね。

ブッポウソウを見に行った際に、少し足を伸ばして、杣の里まで行ってきました。期待したよりは野鳥は少なかったですが、**オオルリ**を今年初撮りできました。**カケス**は何度も出て来てくれました。あとは**ヤマガラ**家族が賑やかに騒いでいました。



▲ブッポウソウのペア 撮影：中尾



▲ブッポウソウの飛び出し 撮影：中尾



▲ブッポウソウの飛び出し 撮影：中尾



▲カケス 撮影：中尾



▲ヤマガラの幼鳥 撮影：中尾



▲オオルリ(雄) 撮影：中尾

**\* 6月2日 矢部村のブッポウソウと八女市のフクロウのヒナ 松富士将和**

県のレッドデータブック鳥部会の希少種コノハズクの確認のため、矢部村 杉のふるさと文化館にICレコーダ設置の相談に行きました。ICレコーダの方は、設定が上手くゆかず、設置は再度行くことになりました。**ブッポウソウ**は、帰りに2羽を確認しました。交尾も確認されていますので、営巣・抱卵を始めている頃かと思います。

矢部村に行く前に、八女市の神社に立ち寄り、**フクロウのヒナ**を1羽確認しました（全部で3羽産まれたそうですが、他の2羽は確認できませんでした）。



▲フクロウの雛 撮影：松富士

**\*6月4日 矢部村のブッポウソウは3羽か？ 江口浩喜**

第13次調査で釈迦岳に行った際に、**ブッポウソウ**を確認してきました。

朝8時頃は、西園橋の電線に2羽止まっていた。

その後、1羽は橋の巣穴に入り、もう1羽は、その近くの電線に止まっていた。

調査を終えて、11時半頃に、念のため笹又橋の付近を調査したら、1羽が橋の近くの電線に止まっていた。ちょっと目を離した際に、どこかに飛んで行ってしまい、しばらく探したのですが見つからなかったです。笹又橋の穴に入った形跡はなかったような気がします。

その後、西園橋に戻ってみると、2羽のブッポウソウはいませんでした。福岡ナンバーの車の2人に聞いたところ、1時間ほどいるがブッポウソウは見えないということでした。

同時に確認していないので何とも言えませんが、もしかしたらブッポウソウは3羽の可能性もあると思います。日向神に行かれる際には、笹又橋の方も確認してみてください。

今日の13次調査では、第3ポイントの杣の里溪流公園で**アカショウビン**の鳴き声、第4ポイントの八ツ滝付近で**クマタカ**を観察しました。



▲西園橋のブッポウソウペア 撮影：江口浩喜



▲笹又橋の単独ブッポウソウ 撮影：江口浩喜

## <九州各地>

**\*5月29日 アカガシラサギ\*1・長崎県野母崎 溝田泰博**

1年ぶりに長崎県の野母崎に行ってきました。野母崎は渡りの時期には色々な珍しい鳥たちが姿を見せてくれます。アカガシラサギの他にコホオアカやシマノジコ、シベリアアオジ、マミジロタヒバリなどの鳥たちに出会いました。